

ピーシーエー生命、 スタンダードチャータード銀行と窓口販売で提携

変額個人年金保険の富裕層の顧客ベース拡大へ

[2006年3月30日、東京]

ピーシーエー生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:ジュリアン・リップマン)は、スタンダードチャータード銀行(本店:ロンドン、東京支店:東京都千代田区、東京支店 CEO:マーク・デヴァダソン、コンシューマーバンキング部門在日代表:青沼丈二)と変額個人年金保険の販売提携契約を締結いたしました。この提携により、スタンダードチャータード銀行が日本で展開している「プライオリティバンキング」の富裕層顧客を主な対象として、2006年4月3日から、ピーシーエー生命の主力商品である変額個人年金保険「PCAプラチナ インベストメント」の販売が開始されます。

2002年の販売開始以来、「PCAプラチナ インベストメント」は提携金融機関を通じた販売実績が好調に推移しています。充実した特別勘定の品揃え(13ファンド)と業界最低水準の保険契約関係費を特徴とする同商品を、スタンダードチャータード銀行のお客様のような積極的に将来の資産形成を考える方々に提供していきます。なお、同商品の保険契約高は非常に高い伸び率を示しており、ピーシーエー生命は、さらなる販売の拡大を目指します。

またピーシーエー生命は今回の提携に際し、スタンダードチャータード銀行に対するきめ細かな販売支援サービスを提供します。具体的には、各種研修プログラムに加え、営業担当がお客様の資産運用ニーズに合致した最適なアセット・アロケーションを提案できるよう、営業支援ツール「PCAアセット・アロケーション・ツール」を提供するなど、質の高いコンサルティングをサポートします。

ピーシーエー生命の代表取締役社長であるジュリアン・リップマンは次のように述べています。「富裕層のお客様をターゲットとした、きめ細かな資産運用サービスを提供しているスタンダードチャータード銀行で、ピーシーエー生命の『PCAプラチナ インベストメント』の取り扱いが開始されることを大変喜ばしく思っております。お客様の変額個人年金保険に対するニーズが高まる中、当社は今後も優れた商品のラインアップを充実させ、提携先への販売支援を強化すると共に、提携金融機関を通じた業容の拡大を目指していく所存です」。

スタンダードチャータード銀行東京支店 CEO のマーク・デヴァダソンは、次のように語っています。「昨年7月にオープンした丸の内支店でピーシーエー生命のすばらしい商品を販売できることは大変喜ばしいことです。当行は既にアジア、アフリカ、中東の各市場のネットワークを通じ英国プルデンシャルグループの商品を販売しており、今回の提携によってビジネスが拡張し続ける日本市場の当行顧客に対するサービスの更なる強化につながることを期待しております。」

お問い合わせ先:

ピーシーエー生命保険株式会社

コーポレートアフェアーズ部

広報担当 新井・高田

Tel: 03-6800-0520

Fax: 03-6800-0808

E-mail: norio.arai@pcalife.co.jp

tomoaki.takada@pcalife.co.jp

URL: <http://www.pcalife.co.jp/>

スタンダードチャータード銀行

コンシューマーバンキング

洲崎 由美子

Tel: 03-4360-8873

Fax: 03-4360-8899

E-mail: Yumiko.Suzaki@jp.standardchartered.com

URL: <http://www.standardchartered.co.jp/cb/pb/>

ピーシーエー生命保険株式会社について:

ピーシーエー生命保険株式会社は、英国で設立されたブルーデンシャル社(「英国ブルーデンシャル社」)の间接子会社です。英国ブルーデンシャルグループは、英国ブルーデンシャル社とその子会社および関連会社から構成され、世界各国で保険やその他の金融サービス事業を展開する世界有数の金融サービスグループです。150年以上の歴史を持ち、2005年6月30日現在その運用資産は2,140億ポンド(約43兆円)にのびります。英国ブルーデンシャルグループは、主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル ファイナンシャル社とはなんら関係がありません。

<http://www.pcalife.co.jp/>

世界におけるスタンダードチャータード銀行について

スタンダードチャータード銀行は、アジア・太平洋地域、南アジア、中近東、アフリカ、英国、南北アメリカの50カ国以上で950の拠点を有する、世界でもっとも国際的な銀行の一つです。3万8000人の従業員を擁しており、その国籍は80にのびります。

スタンダードチャータード銀行は、リテール(小口金融)およびホールセール(大口金融)業務の両面でサービスを提供しています。リテール銀行業務では、個人顧客および中小企業に向けてクレジットカード、個人ローン、住宅ローン、預金、資産運用のサービスを展開しています。また、ホールセール業務では、企業および団体に対する、貿易金融、キャッシュ・マネジメント、貸し付け、証券サービス、外国為替、債権資本市場、コーポレートファイナンスを手がけています。

スタンダードチャータード・ピーエルシーは、ロンドン証券取引所ならびに香港証券取引所に上場し、時価総額ベースでFTSE100 構成銘柄の上位25社の一つに数えられています。

世界におけるSCBのウェブサイト(英語): www.standardchartered.com

プライオリティバンキングについて

プライオリティバンキングは、プライベートバンキングが提供する顧客一人ひとりに合わせたアドバイスとサポートにコンシューマーバンキングが持つ便宜性と経済性を融合させたもので、アジア、中近東、アフリカなどの26ヶ国におよぶ市場で展開されています。日本におけるプライオリティバンキングは、預かり資産残高が2,000万円相当額以上の顧客層を対象に設計されたもので、経験豊かな専任の担当者が、顧客一人ひとりの資産形成をきめ細かくサポートする、5つ星ホテル並のコンシェルジュサービスを提供します。

プライオリティバンキングが提供する主な金融製品は、外貨預金および投資信託です。スタンダードチャータード銀行の外貨預金商品は、従来から日本で提供されてきたタイプのサービスを総合的に見直したものであり、最高レベルの普通預金金利と為替手数料無料を提供します。香港、シンガポールなど、スタンダードチャータード銀行が展開する他の市場では、この種の外貨預金口座は、富裕層の資産運用のツールとして受け入れられ実績を重ねてきました。

日本およびアジアにおけるスタンダードチャータード銀行について

日本におけるスタンダードチャータード銀行の歴史は、横浜にはじめての出張所を開設した1880年にさかのぼり、昨年(2014年)の11月1日には開設125周年を迎えました。東京支店は山王パークタワー(千代田区)にあり、現在170人を擁しています。うち日本人社員は94%にのびります。スタンダードチャータード銀行は、アジア、アフリカ、中近東の各地域に投資する日本企業および銀行に対して、ホールセール(大口金融)、カストディ、トレジャーおよび貿易取引の各業務分野におけるサービスを提供しながら成長を続けています。

スタンダードチャータード銀行は過去1年間、Permatta Bank(インドネシア)、韓国第一銀行(韓国)、ANZのアジア、中近東全域のプロジェクトファイナンス事業、Prime Credit(香港)等の一連の買収戦略と、自身の自律成長を共に進め、アジア、アフリカ、中近東の各地域で確固たる地位を確立してきました。また、中国では150年にわたり事業発展を進めてきました。事業拠点を香港におき、珠江デルタでの成長を続ける一方で、その勢力をさらに北に拡張すべく、中国のネットワーク(現在7支店)を通じて現地の銀行との提携の機会も探求しています。

スタンダードチャータード銀行は、視力回復およびHIV/AIDS教育の分野で地域組織を支援するCSRプログラムを積極的に実施するなど、地域社会への貢献に向けてたゆまぬ努力を続けています。

日本におけるスタンダードチャータード銀行プライオリティバンキングのウェブサイト(日本語): <http://www.standardchartered.co.jp/cb/pb/>

日本におけるSCBのウェブサイト(日本語): www.standardchartered.com/jp/japanese/

日本におけるSCBのウェブサイト(英語): www.standardchartered.com/jp/index.html